



獨協会

Himeji Dokkyo University Alumni Magazine

姫路獨協大学同窓会報

2004.1.1 Vol.13

姫路獨協大学同窓会事務局 / 〒670-8524 姫路市上大野7-2-1 TEL & FAX.0792-23-9263

URL <http://www.hdud.gr.jp> E-mail honbu@hdud.gr.jp

ごあいさつ 同窓会会長 武本 錠治



同窓生各位におかれましてはさまざまな方面でご活躍のこととお喜び申し上げます。

昨年、本学は1987年に開学してから15周年の節目の年に当たり、15周年記念館が完成し、学生もより良いキャンパスライフが送れることとなりました。さらに学園も創立120周年を迎えることとなり、学園全体

では17,000人を超える学生を数えています。

わが同窓生も12,359名を数えるまでになりました。さらに皆様も新聞等でご存知かと思いますが、新司法制度に伴い2004年4月から法科大学院がめでたく開設されることとなりました。この法科大学院は3年後には結果を出さなければいけないという宿命を持っております。この結果次第で大学の評価を大きく左右される可能性が極めて高くなることは必至です。今こそ、学園の教育理念である「学問を通じての人間形成」

をもう一度見つめ直す時期です。それは即ち、人間力という一つの能力・感性を磨き、目指すべき山を決め、その山をそれぞれのポリシーのもと一歩ずつ登って行こうとすることです。

しかし、大学・教育を取り巻く環境は時代の推移とともに激しく変化しています。科学技術の急速な発達、経済活動のグローバル化は、人類社会に大きく貢献した一方、道徳・倫理の劣化、環境破壊、民族紛争の多発、戦争など、陰の部分も拡大させました。物質文明が一つの高みを極めた今日、我々はその功罪を厳しく見つめ、今後歩むべき道筋を見定めねばなりません。そのためには、狭い視野から自らを解放し、グローバルな視点から社会の変化を見通しうる基点を確保する必要があるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、同窓会への皆様の協力なくしては同窓会には大学の存在が危うくなってまいります。更なる母校の発展を願っていることは言うまでもありません。どんなことでも結構ですので、ご協力ご支援お願いいたします。

第7回同窓会総会のご報告

平成15年10月19日に開いた第7回姫路獨協大学同窓会総会において承認された事項について報告いたします。

■収支報告

第6期決算(平成14年9月1日～15年8月31日)

収入の部

項目	予算額	決算額
寄付金収入	150,000円	83,000円
準会員会費収入	8,600,000円	9,450,000円
雑収入	16,320円	697,269円
前年度繰越金	30,566,839円	30,566,839円
合計	39,333,159円	40,797,108円

支出の部

項目	予算額	決算額
総務・財務・庶務関係費	2,501,000円	2,307,962円
支部・組織関係費	300,000円	40,000円
広報関係費	4,062,000円	3,599,503円
企画関係費	1,000,000円	995,800円
次年度繰越金	31,470,159円	33,853,843円
合計	39,333,159円	40,797,108円

※予備費は前年度まで「総務・財務・庶務関係費」の項目の中に含んでいましたが、今年度より「予備費」として独立しています

第7期予算(平成15年9月1日～16年8月31日)

収入の部

項目	予算額	備考
寄付金収入	80,000円	会員よりの賛助金
準会員会費収入	9,700,000円	新入生より
雑収入	700,000円	預金利息など
前年度繰越金	33,853,843円	
合計	44,333,843円	

支出の部

項目	予算額	備考
総務・財務・庶務関係費	2,470,500円	人件費・交通費など
支部・組織関係費	300,000円	
広報関係費	4,282,950円	会報
企画関係費	1,500,000円	卒業パーティー
予備費	200,000円	
20周年記念事業基金	2,000,000円	
次年度繰越金	33,580,393円	
合計	44,333,843円	

■役員の変更

三笠哲也副会長の退任に伴い、後任に鈴木勝氏(法律学科/平成14年卒)が選任されました。また、白井信雄氏(中国語学科/平成10年卒)が新たに理事に選任されました。



鈴木副会長



白井理事

